

令和7年 12月 16日

瀬戸内市議会議員

小野田 光 様

瀬戸内市議会議員 川勝 浩子

政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

期 間	令和7年11月11日 ~ 令和7年11月12日
研修会名	『基礎からわかる人口問題と財政問題』
開催場所	長崎県建設総合会館
研修目的・ 内容	地方創生、人口問題の基礎を学ぶため。 ① ・地方創生って何だったのか？過去とこれから ・「定住促進」だけでは生き残れない自治体の戦略 ・なぜ若者は出ていくのか？構造問題としての人口減 ・ふるさと住民登録制度の創設について ・国の成長戦略とズレない地方の独自色とは ② ・骨太の方針 2025 のおさらい ・RESAS を使ってみよう ・RAIDA も使ってみよう ・自治体間競争の時代～どう選ばれる「町」になるか ・議会が主導する地方創生～あなたの提案は届いているか



所 感

去年は、まちひとしごと創生法が施行されて10年の節目だった。内閣府は、「国全体で見たときに人口減少や東京圏への一極集中などの大きな流れを変えるには至っていない。人口増のところは社会増にとどまっている。地域間での人口の奪い合いになっている。」と発表。その成果と反省も示した上で、「地方創生2.0基本構想」を決定した。ちょうどこの研修の時に政権交代となったので、今後の見通しが不確定で、政府の動きに注視していく必要があるが、それぞれの自治体として、総合戦略を10年やってきたが、今、どうなっているのか。その成果を把握し、総合戦略とともに、人口ビジョンもしっかり見て、今後を考え、提案していくことが大事だと思った。人口減は仕方ないが、減り方をどう押さえるのか。

今回、この研修に参加したことで、改めて瀬戸内市太陽のまち創生総合戦略や、人口ビジョンを見直すことができた。今後にかしたい。